

ふるさと帰還通行カード利用申込書

ふるさと帰還通行カード発行事務局 御中(兼：自治体控え用、お客様控え用)

次のとおり私は、ふるさと帰還通行カード利用約款及びふるさと帰還通行カードプライバシーポリシーに同意の上、ふるさと帰還通行カードの利用を申込みます。

		申込年月日		年	月	日
お名前	フリガナ					
生年月日	(和暦)	1.大正				
		2.昭和				
		3.平成				
	年		月		日	
性別						1.男
						2.女
現住所	〒					フリガナ
	フリガナ					
	フリガナ					
電話番号	(ご自宅)					
	(連絡用)					
被災時住所	フリガナ					

※ビル・マンション名、部屋番号もご記入ください。

※上記太線赤枠内をご記入ください。
また、下記の顔写真貼付欄に写真を貼付してください。

顔写真貼付欄

サイズ(縦4.5cm×横3.5cm)

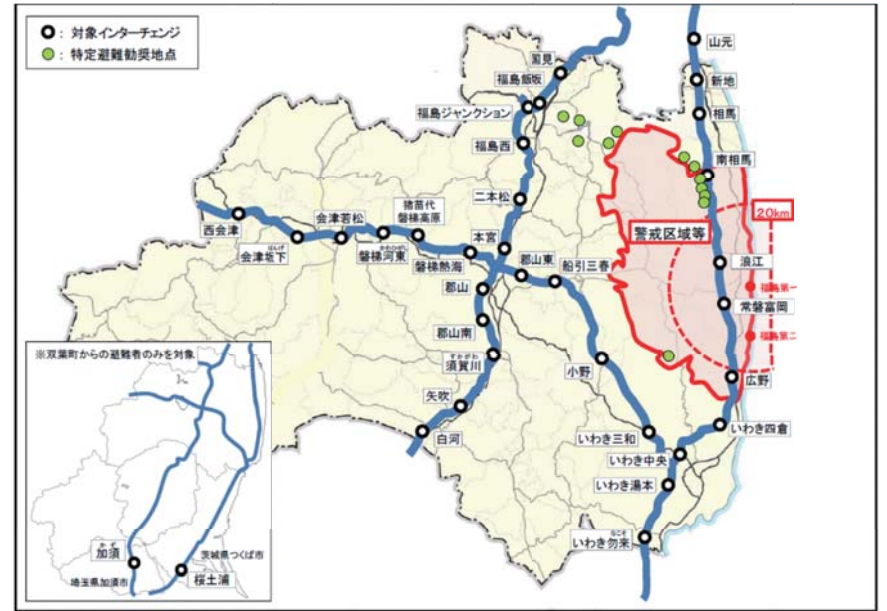
- ・カラー又はモノクロも可
- ・申請を行う6ヶ月以内に撮影したもの
- ・正面、無帽、無背景のもの
- ・顔写真の裏面に氏名、生年月日を記入の上、貼付けてください。

自治体受付番号欄	自治体確認欄
被災時住所の区分	
警戒等	特定避難

カード発行事務局使用欄	受付番号					
	受入確認	電子化	一次入力	二次入力	検査	発送

ご注意

- 別紙の記入例をよくお読みのうえ、東日本大震災時に居住されていた福島県内の各自治体窓口へお申込みください。
- 自治体受付窓口には、必要事項を記入の上、2部複写(自治体控え用、お客様控え用)したうえで、**正1部と複写1部(自治体控え用)の計2枚を提出**してください。(郵送の場合も同様となります。)
- また、申込書には本人確認書面の原本(郵送受付の場合は、「写し」)を添えてお申込みください。(必要な書面の詳細については、別紙の記入例をご覧ください。)
- 「お客様控え」については、後日提出先の自治体やふるさと帰還通行カード発行事務局よりお問い合わせさせていただく際に必要になりますので、大切に保管していただくようお願いいたします。
- 本無料措置は、原発事故の警戒区域等に居住されていた方の生活再建に向けた一時帰宅等の支援が目的とされています。本無料措置の趣旨に沿ったご利用をお願いいたします。
- 入口料金所、出口料金所のいずれも対象インターチェンジを走行されていないご走行につきましては、ご走行した全区間の通行料金をお支払いいただきます。



ご利用方法について

- ETCレーンをご利用いただけません。
※入口では必ず通行券をお取りください。
※入口をETCレーンでご利用された場合、無料にはなりません。
※入口を「ETC/一般」と表示されている混在レーンをご利用の際には、ETCカードを車載器から抜いてレーンに進入し通行券をお取りください。ETCカードを車載器に挿入したままレーンに進入すると、ETC車扱いとなり無料となりません。
- ETC専用のインターチェンジであるスマートICはご利用いただけません。
- 出口では、係員に通行券と「ふるさと帰還通行カード」を提示いただき、原発事故による避難者である旨を係員にお申出ください。
- 料金自動精算機が設置されているレーンでは、呼出ボタンまたはレバーにより係員を呼び出してください。
- 無料措置の対象となる走行とは別に通行料金を取り扱う山形自動車道・日本海東北自動車道(湯殿山～酒田みなど)、東北中央自動車道(米沢北～南陽高畠)、東京外環道、東京湾アクアライン、京葉道路(篠崎～幕張)、首都高速道路、常陸那珂有料道路、日立有料道路、第二みちのく有料道路、銚子連絡道路などは有料となります。